

とらいあんぐるん

ぐんま男女共同参画センター通信

発行/群馬県ぐんま男女共同参画センター

〒371-0026 前橋市大手町 1-13-12

☎ 027-224-2211 FAX 027-224-2214

E-mail sankakuse@pref.gunma.lg.jp

No.58

センターってどんなところ? 1階フロア紹介



6月2日から、一部制限がありますが、開館しました。皆様のご来館をお待ちしています。



『令和』の時代が始まってから1年が過ぎました。『平成』の時代に、群馬県内の働く女性は どう変わったのでしょうか。ぐんま男女共同参画センターで収集・分析したデータを使って、平成の時代を振り返り、女性の働き方について次の令和の時代につながるヒントを探りたいと思います。

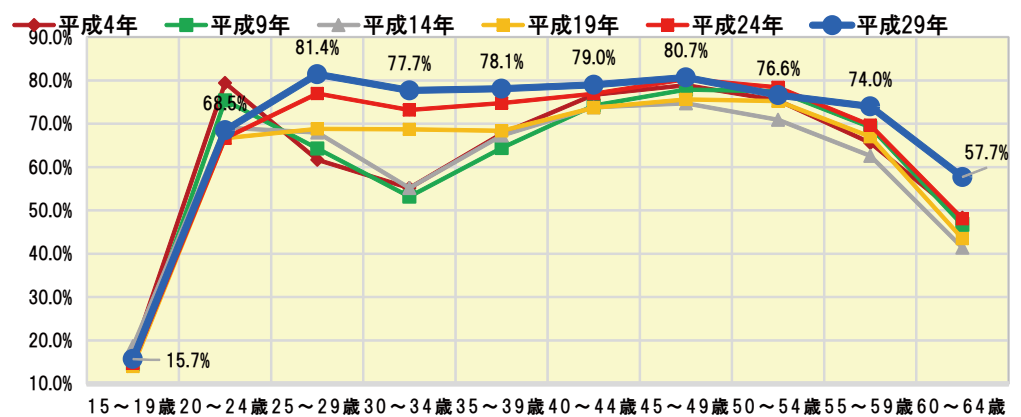
1 働く女性の割合について

まず、群馬県の働いている女性の割合を見てみましょう。女性の有業率は、年々高くなっています。

特にM字カーブの底と言われていた30～34歳の年齢層で顕著となっており、平成の初め（平成4年）は、55.2%

とほぼ半数でしたが、平成の終わり（平成29年）には、77.7%と子育て世代の女性でも約8割の人が働くようになりました。

女性有業率の推移（群馬県）



（備考）1 総務省「就業構造基本調査」より作成

2 各年10月1日現在

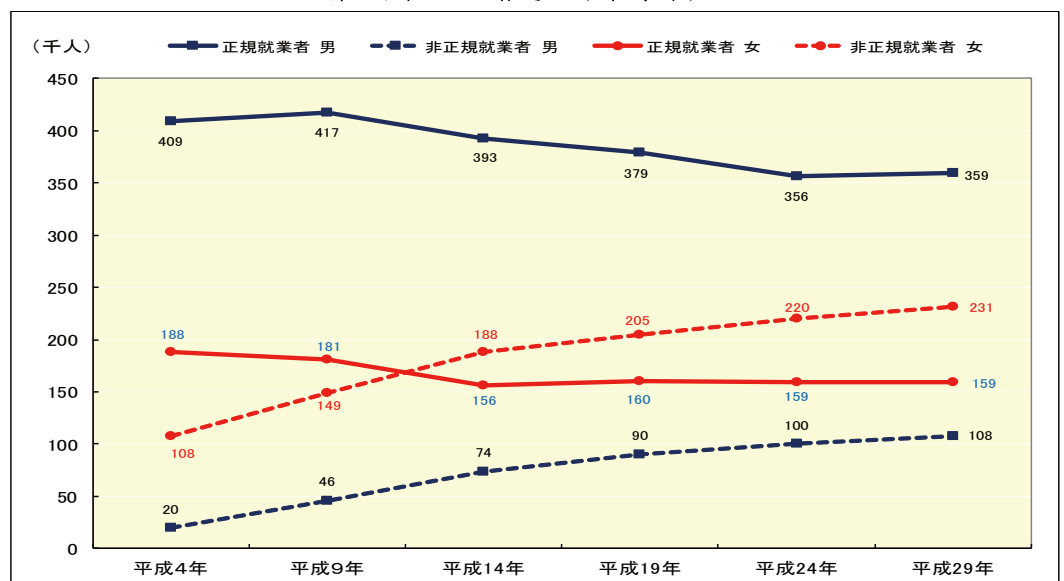
3 有業率＝年齢階級別女性有業者数÷年齢階級別女性数

2 就業形態と給与について

次に就業形態について見てみましょう。女性の正規就業者数は、平成の初め（平成4年）のころは18万8千人でしたが、その後、平成14年まで減少し、平成の終わり（平成29年）ごろにかけては15万9千人前後で推移しています。

一方、女性の非正規就業者数は、平成4年は10万8千人でしたが、右肩上がりに増加し平成14年で18万8千人となり、平成29年には、23万1千人に達しています。

雇用形態の推移（群馬県）



（備考）総務省「就業構造基本調査」より作成

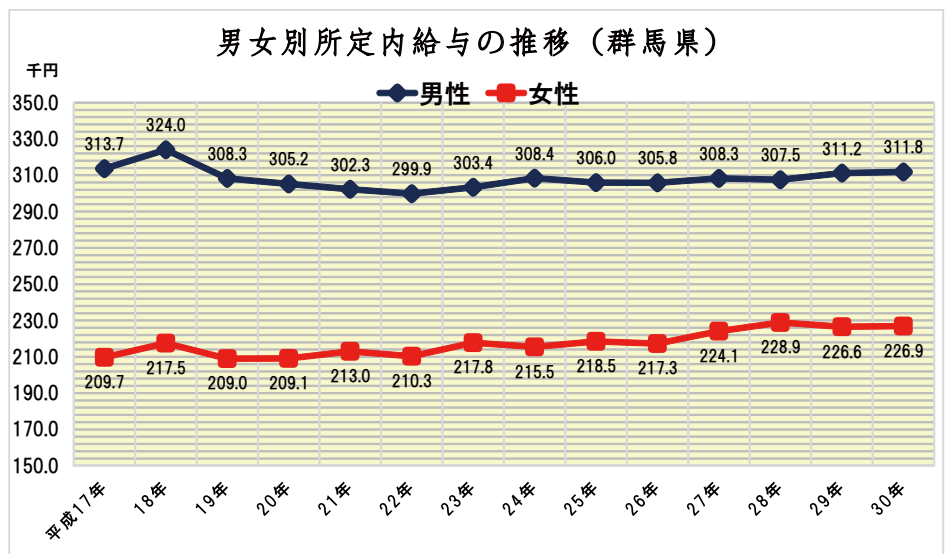
現在、女性の約6割が非正規就業者で、正規就業者は4割程度に止まっています。その一方で、男性は約8割が正規就業者であり、非正規就業者は2割強となっています。

女性は、出産等で一旦離職し、その後パートなどの非正規雇用で再就職をする人が多いことが主要因の一つにあげられます。

また、右のグラフは、「男女別の所定内給与の推移※」です。男女間の賃金格差は近年、縮小してきましたが、なお大きな開きがあります。平成30年の**男性の給与を100とした場合、女性は72.8**となっています。

要因としては、部長、課長などの管理職の割合、勤続年数、年齢、企業規模などが考えられます。

※常用労働者のうち、短時間労働者を含まない一般労働者の給与



(備考) 厚生労働省「賃金構造基本統計調査」より作成。

3 これからの時代の働く女性

平成時代、群馬県では働く女性が増えて、現在約7割の女性が働くようになりました。しかしながら、育児や家事等との両立のため、非正規雇用を選ぶ女性が多く、「外で長時間働く正規雇用の男性と、育児等の家庭責任を担いつつ家計補助として非正規で働く女性」が増え、一種のモデルケースとなりました。

これからの時代、女性の働き方はどうなっていくのでしょうか。

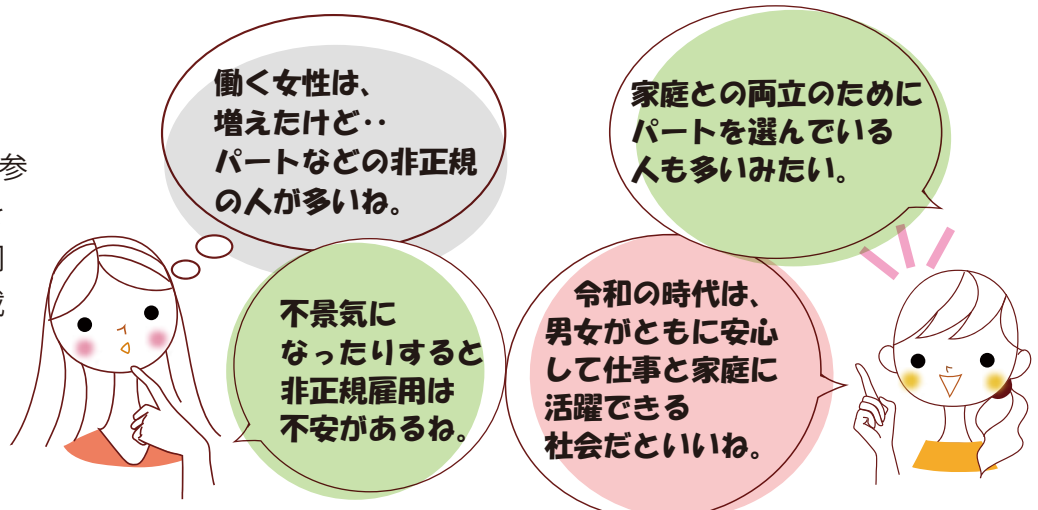
令和の時代は、人口減少が進む中で持続可能な活力ある社会に向け、より一層一人ひとりの持てる力の発揮が重要になってきます。

そのため、**女性も男性も、それぞれが職場や家庭で活躍できる環境づくりと、固定的な役割分担意識などのアンコンシャスバイアス解消のために意識啓発を進めていくことが必要ではないでしょうか。**

ぐんま男女共同参画センターでは、男女が性別にかかわらず、その個性と能力を発揮して活躍できる社会の実現を目指して、男女共同参画推進に係る情報の収集・提供、調査・研究、普及・啓発など、様々な取組を行って参ります。

(参考)

ぐんま男女共同参画センターではHPに、男女共同参画に関する様々なデータを収集した「群馬県男女共同参画データブック」を掲載しております！





ぐんま男女共同参画センター

群馬県前橋市大手町 1-13-12

TEL027-224-2211

FAX027-224-2214



図書のご紹介

ほっとブレイクタイム



「織細さん」の本 武田友紀 飛鳥新社

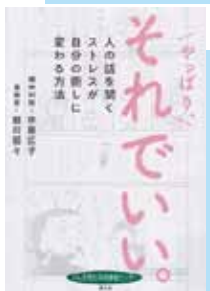
「まわりに機嫌悪い人がいるだけで緊張する」「相手が気を悪くすると思うと断れない」「細かいところまで気づいてしまい、仕事に時間がかかる」そんな「織細さん」たちから、「人間関係も仕事もラクになった!」と大評判。予約殺到の「HSP(とても敏感な人) 専門カウンセラー」が教える初めての本!



「心とカラダの正しい休ませ方」

日経 WOMAN 日経 BP

仕事や人間関係のストレスで心もカラダも疲れきっている・・・毎日心地よく生きるには、自分を休ませるコツを知ることが大切。気持ちの扱い方から不調のケアまで、今日から取り入れられる方法が満載の1冊です。



「やっぱり、それでいい。」

水島広子 細川貂々 創元社

副題は「人の話を聞くストレスが自分の癒しに変わる方法」。「人の話を聞くのがニガテ」な漫画家の細川貂々さんが精神科医の水島広子さんから「聴く技術」を学ぶ。ネガティブ思考だった自分が、先生の助言で、「いつもポカポカした人」に変わっていきそうな予感。



ぐんま男女共同参画センターの図書コーナーで貸出をしています。

【貸出あんない】

・ひとり5冊、2週間まで。 ※「図書利用カード」の登録が必要です。

◆お知らせ

※新型コロナウイルス感染予防のため、一部制限があります。

※当センターの利用については、ウェブサイトをご確認いただきますようお願いいたします。

ぐんま男女共同参画センター 検索

無料相談・秘密厳守 ぐんま男女共同参画センター



とらいあんぐるん相談室

お気軽にご相談ください。(女性限定)

☎ 027-224-5210

相談日 火・水・金・日 9:00 ~ 12:00 13:00 ~ 16:00

時間

・年末年始、祝日は休み
・月曜日が祝日(振替休日含む)の場合、火曜日も休み